



矢倉学区  
未来のまち協議会

ホームページ

<http://machikyou.jp/yagura/>

# 矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

発行  
矢倉学区未来のまち協議会  
連絡先  
TEL・FAX 077-565-1560  
E-mail [yagura@machikyou.jp](mailto:yagura@machikyou.jp)

矢倉学区(10月31日現在)(前月比増減)  
人口 9,786人(-11人)  
男性 4,821人(-2人)  
女性 4,968人(-9人)  
世帯数 4,434世帯(-2世帯)

## 令和3年度「市長とまちづくりトーク(ボランティアの発掘と育成)」報告！

### 市民生活に必要な「ボランティア活動の継続と活性化」について

今年度も、草津市長と矢倉学区未来のまち協議会関係者との懇談会を、掲題のテーマにおいて10月22日(金) 矢倉まちづくりセンターにて開催しましたので、その結果の概要をご報告いたします。

私たちの生活が快適で、安全・安心に過ごせるためには行政の公助のもと、住民同士のお互いに困ったときや弱者への支援など、助け合う互助活動が整っていることが望ましいのは言うまでもありません。しかしながら、その母体となるボランティア活動が、円滑に活動し維持できているかという点、むしろ後退しているのが実状です。これには様々な問題点や課題がありますので、その打開策を探る一環として、今回は様々な角度から議論を重ねてもらいました。なお、文中の住民意識の割合(%)は、令和2年度に実施した「住民意識アンケート調査」の結果に基づいています。

#### 1. 主な問題点:

- ①従来からのボランティア活動が、休止や脱退に追い込まれている(委員の高齢化などによる)。
- ②継続に必要な推進者の世代交代が困難な状況にある(自薦・他薦とも希望者が少ない)。このまま推移すれば、活動全体が“じり貧状態”に陥る。
- ③ボランティア活動の必要性は認めるが、共稼ぎ等、活動に必要な時間的余裕がない人が多い。この事態に拍車をかけたのが、長期の「コロナ禍」であり、他人ごとには関わっていない場合ではない。
- ④ネット販売やSNSなどによる、インフラの急速な変革が進行する世の中となり、その反動として対面での会話の必要性がなく、住民同士の絆も希薄となってきている。

#### 2. 打開策についての提案や意見:

- ①市による、ボランティア活動のリーダーを育成する制度の設立(結果は十分とは言えない)。
- ②ボランティア活動は無償が前提であるが、今後は有償も考慮すべき(財政的な制限もあり)。
- ③活動するには労力以外に必要な経費もかかるが、現行は十分とは言えないので、増やしてほしい。
- ④厳しい半面、活動への参加を検討したい人が25%ほどおられるので、この方々の背中を押す魅力的な施策を、皆んなで出し合うための場を作るべき。
- ⑤住民が望む取り組み行事や事業(主な項目を抜粋、カッコ内はその割合を示す)。  
祭りなどのイベント(31%)、子どもの居場所づくり(20%)、資源回収(18%)、高齢者の居場所づくり(16%)などがあり、いずれもボランティア活動に最適なテーマです。

今回の協議事項に関しましては、今後とも継続課題として皆さまにとってより良い解決策になるよう、努力していく所存ですが、住民の皆さまにおかれましても、本件に関しての良いお知恵やご提案がございましたら、ぜひとも私どもにお寄せいただきたく、ご協力・ご支援をお願いいたします。なお、調査アンケート資料等の詳細につきましては、当協議会までご連絡ください。(矢倉学区未来のまち協議会)



**「なかよし広場 + にこにこレストラン」開催**

10月23日(土)：10人の親子が参加され、まずは恒例の「でこぼん」さんによる「読み聞かせ」等で楽しんだ後、日本けん玉協会の方による「けん玉教室」で基本的な技やコツを教えてくださいました。その面白さに子どもも大人も夢中になって、時間の経つのが早く感じられたようでした。

十分に運動した後は、お楽しみ「にこにこレストラン」スタッフの「手作りビーフカレー」をみんなでおいしくいただきました。



(にこにこレストラン  
運営委員会・  
元気な子ども育成推進部会)

**高齢者のつどい&ふれあい喫茶“憩”**

10月30日(土)：VIVO「矢倉朝のハーモニー」19の方が参加され、コンサート形式でコーラスを愉しみながら、しばし憩いの時間をのんびりと過ごしていただきました。後半、マスク越しではありましたが、久しぶりに一緒に歌い、コロナのストレスも吹き飛んだようでした。

帰りには「VIVO」さんからいただいたCDを手にもた企画してほしいとの声もいただきました。



「ミュージックアンサンブル VIVO」さん

**次回の開催予定日：12月18日(土)**

(矢倉まちづくりセンター・矢倉学区社会福祉協議会)

**子育てサロン「よせて！いいよ！」**

10月27日(水)：ハロウィンパーティーを開催し、お子さんはお手製の衣装をまとい、お菓子やジュースのプレゼントをもらって、ハロウィンの雰囲気を楽しんでもらいました。



ビニール袋に折り紙で折ったキャラクターを貼ってオリジナルマントの出来上がり♪

**\*次回\* 12月15日(水)：クリスマス会**

\*参加者：0歳～未就学のお子様とご家族

\*時間：10:30～12:00

\*参加費：無料 \*申込：不要

\*持ち物：飲み物・タオルなど

(社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会)



**「小学校ボランティア」活動報告**

(矢倉学区未来のまち協議会・矢倉学区老人クラブ)



芋ほり(1年生) 10/19

丹精込めて作ったサツマイモの収穫を、つる等の除去の後1年生と一緒に掘り出したりして喜んでいただきました。大小いろいろな出来栄えでしたが子どもたちに「食べ物を育てる事の大切さ」を学んでもらえたら、支援のやりがいもあるというものです。

**6年生に戦争体験を語る**

10/20、柴田・中村・太田さんに、戦争中の悲惨な出来事「防空壕体験、食料がなくひもじかった」などの苦しかった体験談を語っていただきました。今後も平和のありがたさを子どもたちに伝えていくのは大切なことだと思いました。



花植え(4年生) 10/29

4年生たちと老人クラブのメンバーで1組づつになり、自己紹介や世間話で交流をしながら、プランターに好きな色のピオラを選んで植えつけました。子どもたちも喜び、おかげで「孫とのふれあい」のような雰囲気を愉しみながら、貴重な体験をさせていただきました。

**最後の「やぐら朝市」を開催します！**

〈ごあいさつ〉

朝の寒さが身に染みる季節がやってきました。日頃は「やぐら朝市」の運営に大変ご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

「やぐら朝市」は、令和元年11月に開店し、毎月1回を基本に、特に野菜が多く出まわる7月と12月は、2回開店してまいりました。

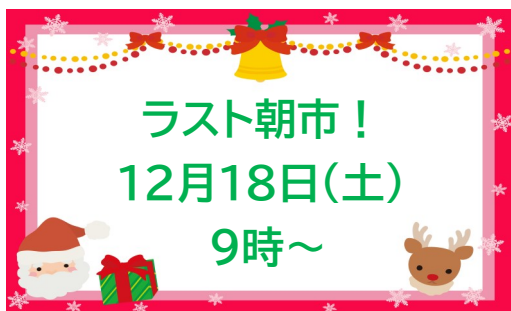
しかし、野菜の供給はなかなか増えず、特に端境期には野菜が本当に少なく、折角お越しくくださったお客様にご迷惑をおかけする始末で、プロの農家から購入して、品不足を補った事もありました。

そんな事から野菜だけでなく、果物類や新鮮卵、手造りパン、和菓子などを販売品目に加え、レパートリーを広げる努力もしてきました。

この度、長年借りていた畑の返却や、メンバーの持病の悪化などにより、野菜作りの継続が困難となり、その結果 **「令和3年12月の朝市をもって「やぐら朝市」は閉店とする」**事に決めさせていただきました。毎回ご愛顧いただいていたお客様方には、大変申し訳ない気持ちで一杯です。どうか、諸事情をご賢察いただきますようお願い申し上げますとともに、今まで温かいご支援をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。



「やぐら朝市」代表 井地幸男  
矢倉学区未来のまち協議会



感謝の思いを込めまして、豚汁・ふかし芋の提供をさせていただきます。(なくなり次第終了です)

★みなさまのご来店をお待ちしております★



パチリッ!!

今月の  
フォトグラフ



早朝、学校に通うための児童たちの集合風景ですが、このあと2列になって登校します。時折明るい笑い声も、窓の外から聞こえてきます。何気ない日常の一コマが、平和で何より愛おしくていいですね♪

**旬! いただきっ!** **寒い季節の強い味方・それは「里芋」です!**  
 おなじみの里芋には、カリウムがたっぷり含まれており、むくみや高血圧の改善に効果があります。また、独特の「ぬめり」のなかにはムチンという物質が含まれていて、タンパク質の消化・吸収を高め、胃腸の働きを活性化し、のどや鼻・口などの粘膜のはたらきを強化してくれる、優れた冬季の野菜です。おいしく里芋をいただいて、寒い季節を乗り越えましょう。



**里芋と豆乳のスープ**

(2人分)

- ・里芋：中1個
- ・ブロッコリー：1/4株
- ・ベーコン：1枚
- ・コンソメ：1/2個
- ・豆乳：200ml
- ・水：150ml
- ・塩コショウ：少々



(作り方)

- ①里芋は皮をむき、5mm幅の銀杏切りにし、ブロッコリーは小房に分ける。ベーコンは1cm幅に切る。
- ②鍋を中火で温めベーコンと里芋を炒め、水、コンソメを入れ蓋をして10分程加熱し、豆乳加えさらに3分程加熱する。
- ③②にブロッコリーを加え火を通し、塩コショウで味を調える。

**里芋のおはぎ**

(6個分)

- ・里芋：中1個
- ・米：1合
- ・あんこ：適量



(作り方)

- ①里芋は皮をむき銀杏切りにし、炊飯器にといだ米と里芋を入れて10分置き通常の炊飯コースで炊く。
- ②①を潰しながら10等分し、丸める。
- ③ラップにあんこを広げ②を包む。

**矢倉まちづくりセンター みんなのカレンダー 2021年 12月**

※都合により、開催が中止・変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

日	月	火	水	木	金	土
11/28	11/29	11/30	1	2 憩 東室木町	3 19:30~ 町会長委員会	4 
5	6	7 憩 大塚団地	8 9:00~ 避難 訓練&大掃除	9	10	11  
12	13	14 憩 大塚団地	15 	16 憩 東室木町	17	18 13:00~ 高齢者のつどい 
19	20	21 憩 大塚団地	22 	23	24	25 10:00~ わんぱくプラザ /習字広場 
26 10:00~ 親子でもちつき大会	27	28	29	30	31	1/1 元日

矢倉まちづくりセンター冬季休館 (12/29から1/3まで)

イラスト	イベント名	開催場所・開催時間など
	生涯学習大学	・矢倉まちづくりセンター 13:30~15:00
	卓球同好会	・矢倉まちづくりセンター 13:00~16:00
	子育てサロン	・矢倉まちづくりセンター 毎月第4(水) 10:30~12:00
	ふれあい喫茶「憩」	・大塚団地 / 毎週(火) 11:00~      ・東室木町 / 第1・3(木) 10:00~
	矢倉朝市	・矢倉まちづくりセンター 9:00~11:00
	矢倉やすらぎ学級	・矢倉まちづくりセンター 13:30~ ※変更する場合があります
	子どもスクール	・矢倉まちづくりセンター 10:00~12:00